

旭川厚生病院 肥満症外来 外来対応枠拡大のお知らせ

生活習慣病（糖尿病・高血圧・脂質異常症）を合併した肥満症の加療にお悩みの先生方へ
謹啓

盛夏の候、先生方におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は当院の診療活動に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、近年「肥満」にとどまらず、2型糖尿病、高血圧、脂質異常症などの健康障害を合併し、医学的に減量を必要とする「肥満症」の患者さんが増加しており、その管理に苦慮されるケースも少なくないかと存じます。

このような背景を踏まえ、当院では「肥満症外来」において、高度な肥満や代謝異常を伴う患者様を対象に、栄養指導・運動指導を行い、適応のある場合には保険診療による薬物治療の導入を行っております。地域の先生方からのご紹介を広くお受けしておりますので、ぜひご活用いただきたくご案内申し上げます。

■ 当院 肥満症外来の強みと特徴

- 多職種チームによる集学的アプローチ

医師による医学的評価・薬物療法（肥満症治療薬の適切な導入など）だけでなく、管理栄養士による栄養指導など包括的な介入を行います。

- 合併症のリスク評価とトータルケア

睡眠時無呼吸症候群（SAS）、非アルコール性脂肪性肝疾患（NAFLD/NASH/MASH）、心血管疾患など、肥満に起因する多くの健康障害を院内の各専門科と連携して網羅的に評価・治療します。

- 病診連携を重視した「二人三脚」の診療

当院での一定期間の介入により、体重のコントロールや代謝指標の改善、行動変容（生活習慣の定着）が得られるよう対応致します。安定した生活習慣病に関しましては、継続治療をお願いしつつ、「二人三脚」の診療を考えております。

■ ぜひご紹介いただきたい患者さんの目安

以下の保険診療の適応となる患者さんを対象としております。

- 必須条件：糖尿病、高血圧症、脂質異常症のいずれの内服加療を行っている方
- BMI 27 以上で、必須条件を満たし、健康障害 11 項目中 2 項目以上を満たす方
- BMI 35 以上の高度肥満症で、必須条件を満たす方

肥満症に関する健康障害 11 項目

1. 耐糖能異常（2 型糖尿病・耐糖能障害など）
2. 脂質異常症
3. 高血圧
4. 高尿酸血症・痛風
5. 冠動脈疾患（心筋梗塞・狭心症など）
6. 脳梗塞・一過性脳虚血発作（TIA）
7. 非アルコール性脂肪性肝疾患（NAFLD / NASH / MASH）
8. 月経異常・不妊（多嚢胞性卵巣症候群など、肥満に起因するもの）
9. 睡眠時無呼吸症候群（SAS）・肥満低換気症候群
10. 運動器疾患
（変形性膝・股関節症、変形性脊椎症などの減量で改善が期待できるもの）
11. 肥満関連腎臓病（蛋白尿・CKD など）

※糖尿病を加療されている患者さんは、糖尿病治療で使用されている GLP-1 受容体作動薬、GIP/ GLP-1 受容体作動薬の使用となるため、当院糖尿病代謝内科で診療を行わせて頂く場合があります。

先生方が日々の診療のなかで、「もう少し体重が落ちればコントロールが良くなるのに」「食事指導の介入が難しい」と感じられる患者様がおられましたら、ぜひお気軽に当院へご紹介いただけますと幸いです。

まずはご紹介方法や対象となる患者さんについて、ご不明な点がございましたら地域医療連携室までお問い合わせください。今後とも、地域医療の発展に向け、先生方との緊密な連携を深めてまいりたいと存じます。何卒よろしくお願い申し上げます。

謹白

【医療機関情報・紹介先】

- 旭川厚生病院 肥満症外来 担当代表 循環器科 平井 俊浩（文責）
- 担当医師： 貴田岡 享、浅野目 晃、柴山 佳一郎（日本循環器学会・専門医）
- TEL： 地域医療連携室 0166-33-7575（直通）
- FAX： 地域医療連携室 0166-33-8233（直通）
- 診療予約申込書（診療情報提供書）送付先・ご予約方法
FAX にて「同封致しましたチェックリスト」と「診療予約申込書（紹介状）」を送付ください。
チェックリストは当院ホームページの「医療機関の方へ」⇒「診療・検査予約について」⇒「各種申込書ダウンロード」からダウンロードが可能です。
- 問い合わせメールアドレス：何かご不明な点がございましたら下記まで
 - 地域医療連携室：asa.renkei@ja-hokkaidoukouseiren.or.jp